

第18回郷土のまつり写真コンテスト表彰式



1

4月28日、神社庁講堂にて、第18回「郷土のまつり写真コンテスト」表彰式が開催された。県内各地での祭りの様子を撮影された写真が出展され、応募総数が364点を数えた。

表彰式に先立ち三浦正典教化委員長が挨拶、続いて来賓代表として中日写真協会高島良樹委員長が、「まつりが伝承されていることや祭りそのものの存在を世の中に知らしめていくことが本コンテストの底流にある」ことを指摘し、「今後は年配層だけでなく若者層の応募を期待したい」との言葉をいただいた。その後、来賓名古屋鉄道(株)神宮前駅長塚田寿氏を紹介後、神社本庁統理よりの祝電が披露された。

厳正な審査により、坪内薫氏の「姉妹」に神社本庁統理賞(推薦授与)、谷昇氏の「最高潮」に神社庁長賞(特選)、高村安磨氏の「準備中」に総代会長賞(特選)が贈呈された。さらに準特選7点、入選9点、佳作15点が計34名に贈られ、表彰式を終了した。

主な作品は次ページ以降を参照。

入賞作品

審査評

〔審査 富士写真フイルム(株) フォトアドバイザー 矢野 謙治先生〕



〔推薦 | 神社本庁統理賞〕 姉妹

撮影場所：岡崎市能見町 神明宮 / 撮影者：坪内 薫 氏

岡崎神明宮での祭りの光景を捉えています。舞台上で踊る幼い姉妹の可愛らしい仕草に、心が癒されます。特に、お姉さんの真似をする妹さんの真剣で愛嬌のある瞬間が捉えられているのが、何とも言えません。舞台上のお捻りなども、主役の2人に華を添えているようです。画面構成上は、右下の横を向いている着物の少女をカットすると、さらに盛り上がりを見せたようです。



〔特選 | 愛知県神社庁長賞〕 最高潮

撮影場所：豊田市松平町 神明社
撮影者：谷 昇 氏

豊田神明社での天下祭、禪姿の男衆達が神玉を奪い合う瞬間が力強く描きだされています。縦位置構成の画面は、迫力とインパクトに満ちており、タイトル通りの仕上がりを見せています。背景が暗く落ちており、さら木綿、水飛沫の白さとメリハリのあるコントラストを見せており、臨場感描写に効果を上げています。画面に横たわるロープは、写真的には無い方が良いのですが、ここでは仕方が無いようです。



[特選 | 愛知県神社総代会長賞] 準備中

撮影場所： 幡豆郡一色町 諏訪神社 / 撮影者： 高村 安磨 氏

諏訪神社での大提灯まつり、ここでは揚げられる前の光景が捉えられています。揚げられた状況の作品は多く見受けられますが、前を捉えることでの珍しさ、新鮮さが伺えます。ワイドレンズを巧く使い、提灯の大きさと人物の対比が的確に再現されていると共に、多くの人々が立ち働く姿も取り入れられており、雰囲気描写に一役買っているようです。画面手前の大提灯を運ぶ鉢巻の男の人が、ここでは法被姿の方が良かったような気がします。



[準特選 | 愛知県観光協会賞] おひねりがいっぱい

撮影場所：知多市朝倉 牟山神社

撮影者：寺田 昇



[準特選 | 中日新聞社賞] 肅々と

撮影場所：岡崎市額田町 須賀神社

撮影者：岡本 圭子



[準特選 | 中日新聞写真協会賞] やんよう神寝転ぶ

撮影場所：豊川市若葉町 牛久保八幡社

撮影者：加藤 月男



[準特選 | 東海テレビ賞] 大漁旗船団

撮影場所：知多郡南知多町篠島 野島神社

撮影者：星 敏子



[準特選 | 中部日本放送賞] 暴れ馬

撮影場所：高浜市春日町 春日神社

撮影者：川崎 幸雄



[準特選 | 名鉄賞] 勢揃い

撮影場所：岡崎市能見町 神明宮

撮影者：埜本 照代



[準特選 | 神社新報賞] くろごま(三谷祭)

撮影場所：蒲郡市三谷町

撮影者：巽 三喜男



[入選 | 熱田神宮賞] 力持ち

撮影場所：豊明市大脇 大脇神明社

撮影者：山田 誠二



[入選 | 真清田神社賞] まつりの境内

撮影場所：一宮市 大真清田神社

撮影者：大花 征也



[入選 | 津島神社賞] 水上の王朝絵巻

撮影場所：津島市 津島神社

撮影者：江坂 昌己



[入選 | 尾張大國霊神社賞] 太鼓橋を渡れ

撮影場所：稲沢市 尾張大國霊神社

撮影者：早野 由香



[入選 | 砥鹿神社賞] 豊作を祈って

撮影場所：豊川市一宮町 砥鹿神社

撮影者：船越 光次



【入選 | 大縣神社賞】 厄除けだ

撮影場所：知多郡南知多町篠島 八王子社

撮影者：久野 吉彦



【入選 | 愛知縣護國神社賞】 初舞台

撮影場所：岡崎市能見町 神明宮

撮影者：平野 成明



【入選 | 若宮八幡社賞】 厄除けみこし

撮影場所：名古屋市守山区 生玉稻荷神社

撮影者：児玉 義彦



【入選 | 知立神社賞】 高浜のおまんこ

撮影場所：高浜市春日町 春日神社

撮影者：深見 玲子